

# 第18回マンダム動物実験代替法国際研究助成 助成金交付者決定報告

一般社団法人日本動物実験代替法学会 総務委員会  
委員長 安保 孝幸（花王株式会社）

マンダム動物実験代替法国際研究助成は、株式会社マンダム様のご厚意によりアジアを中心とした動物実験代替法研究者への国際的な研究支援を目的として2008年から当会にて実施されている研究助成活動で、当会の重要な活動の一つとなっております。今年度で18回目となります本助成金は、助成総額300万円の研究助成となります。

第18回助成金は、令和6年11月8日から当学会ウェブサイトにて公募を開始し、応募資格等の審議の結果、最終的に10件の応募となりました。10件（国内8件、海外2件）の応募課題に対し、当会学術委員会の利益相反に関する内規に沿って各委員の利益相反を確認し、該当者を除く学術委員が各応募課題に対して審査を行った結果、下記のように代表研究者ならびに助成対象課題、助成金額が決定しました。

研究代表者：ソ ジウン Jieun Seo

所属： 横浜国立大学大学院 工学研究院

Faculty of Engineering, Yokohama National University

研究課題名：ヒト iPS レポーター細胞を用いた CRBN 結合タンパク分解誘導薬の動物実験代替法の確立  
Establishment of an alternative method to animal testing for CRBN-binding PROTACs  
using hiPS reporter cells

研究分野： その他

助成額： 100 万円

研究代表者：堀口 一樹 Ikki Horiguchi

所属： 大阪大学大学院 基礎工学研究科

Graduate School of Engineering Science, Osaka University

研究課題名：浮遊攪拌培養を用いた難水溶性物質に対する新規細胞毒性試験系の開発  
Development of a Novel Cytotoxicity Assay System for Poorly Soluble Substances  
Using Stirred Suspension Culture

研究分野： 化粧品分野に関する研究

助成額： 100 万円

研究代表者：Yuan Pang

所属： Department of Mechanical Engineering, Tsinghua University

研究課題名：Bioprinting of *in vitro* Neural Model for Opioid Drugs Evaluation and  
Machine Learning Prediction

研究分野： その他

助成額： 100 万円

以上